

4月に行われたイベントなどについて お知らせします



上三依水生植物園オープン

4月15日(金)、上三依水生植物園がオープンしました。11月末の閉園まで、約300種の植物が季節を彩ります。5月～6月にかけてはクリソウやヒマラヤの青いケシが開花する予定です。開花状況はホームページをご覧ください。



植物園
ホームページ



可憐に咲く薄紫と白のシラネアオイ



市長から小池選手に手渡された賞状



五輪での活躍を報告する小池選手

小池詩織選手に市民栄誉賞

4月25日(月)、今年2月の北京冬季五輪にアイスホッケー女子日本代表「スマイルジャパン」のメンバーとして出場した市出身の小池詩織選手に市民栄誉賞が贈られました。

小池選手は2014年のソチ、2018年の平昌に続いて3大会連続の五輪出場で、北京五輪では初戦スウェーデン戦で先制点を決めるなど、

スマイルジャパンの決勝トーナメント初進出に貢献しました。

小池選手は「市民の皆さん、応援ありがとうございました。久しぶりに日光に帰ることができたので、日光の自然の中で、しっかりと体を休めたいです。今後も今回の経験を生かし、一年一年前に進んでいきたい」と話しました。



山内の桜を愛でる観光客

4月2日(土)～24日(日)、日光地域で「日光桜回遊」が開催され、樹齢200年を超える桜の名木が点在するJR日光駅～二社一寺の門前町エリアで、桜を見ながらの街歩きとともに、老舗・銘店が桜にちなんだおもてなしグルメなどを提供しました。

また、4月2日(土)～10日(日)に



和傘が並ぶ幻想的な風景

は、藤原護国神社・鬼怒川温泉神社で「鬼怒川温泉夜桜ライトアップ」鬼怒川万華郷」が開催され、色鮮やかなイルミネーションや和傘で境内が彩られたほか、箏や雅楽の演奏も行われました。

それぞれに訪れた観光客らは、目、舌、耳と五感で日光の春を堪能していました。

日光桜回遊・鬼怒川万華郷

NEW DAY, NEW LIGHT. ラッピングトラック

4月25日(月)、市プロモーション「NEW DAY, NEW LIGHT.」のラッピングトラックのお披露目会が市役所で行われました。

トラックを所有する株式会社サンコーの阿部社長は「全国でトラックを見た方に、日光の良さを知ってもらえたら」と話しました。



ラッピングされた10tトラック



ランドセルカバーの寄贈 (今市・日光ライオンズクラブ)

3/22

今市ライオンズクラブおよび日光ライオンズクラブは、市教育委員会を訪れ、日光仮面が描かれた黄色の反射材付きランドセルカバーを寄贈しました。



教育長にランドセルカバーを手渡すライオンズクラブの皆さん

提供：学校教育課

ランドセルカバーは、市内の新入学児童へ、事故なく安全に笑顔で登下校できるようにとの願いを含めて、寄贈されました。

令和3年度全国そば優良生産表彰

3/25

令和3年度第33回全国そば優良生産表彰が行われ、そばの収量性、品質をはじめ、経営の内容、高付加価値販売の取り組みなどが総合的に高く評価された、長



長畑農産物生産組合の皆さんと伊原さん(左)

提供：農林課

畑農産物生産組合が全国農業協同組合中央会会長賞、伊原九十九さん(中小来川)が日本蕎麦協会奨励賞をそれぞれ受賞しました。

ランドセルカバーの寄贈 (H.C. 栃木日光アイスボックス)

3/30

H.C. 栃木日光アイスボックスは、市内の新入学児童へアイスボックスのマスコットキャラクター「しかっち」が描かれたランドセルカバーを寄贈しました。



市長にランドセルカバーを手渡すアイスボックスの皆さん

提供：学校教育課

アイスボックスは、登校時の見守り活動「しかっち見守り隊」も実施しており、子どもたちの安全で楽しい学校生活を支援しています。

ランチョンマット、補助教材の寄贈

3/30

上都賀農業協同組合(JA)は、市内の小学校へランチョンマットと補助教材を寄贈しました。ランチョンマットは安心安全な栃木県産食材をたくさん食べて、大きく健やかに育ってほしいと



教育長に寄贈品を手渡す上都賀農業協同組合の皆さん

提供：学校教育課

新1年生に贈られ、補助教材は農業への理解を深めてほしいと、新3年生と新5年生に贈られました。

消毒液の寄贈

3/30

上都賀農業協同組合(JA)および全国共済農業協同組合連合会栃木県本部は、アルコール消毒液と石鹼を市内の小学校に寄贈しました。JAかみつがの



市長にアルコール消毒液を手渡す青木組合長(左から3人目)

提供：学校教育課

青木孝雄組合長は、「新型コロナウイルス感染症対策として、安心して学校生活を送れるように活用してほしいです」と話していました。

第77回国民体育大会日光市実行委員会への協賛品の寄贈

4/25

宇都宮ヤクルト販売株式会社と市は、スポーツを通じた豊かな暮らしの実現など、地域共生のまちづくりのための包括連携協定を締結しています。



市長に目録を手渡す柴田恵造代表取締役社長

提供：総合政策課

今回、同社による地域活性化の取り組みの一環として、いちご一会とちぎ国体に向けてホッケーゴールー式が市実行委員会に贈られました。